



黒地に御簾紅葉模様唐織 江戸時代(17~18世紀)  
永青文庫所蔵 ※7/11~8/23



色紙忍草絵小鼓胴 江戸時代前期  
永青文庫所蔵



能面・小飛出 江戸時代(17世紀)  
永青文庫所蔵(熊本県立美術館寄託)  
※7/11~8/23



能面・孫次郎 江戸時代(17世紀)  
永青文庫所蔵 ※8/25~10/4



扇夕顔蒔絵太鼓胴 江戸時代  
松井文庫所蔵



前黄地花籠垣秋草模様長組 江戸時代(18世紀)  
永青文庫所蔵 ※7/11~8/23



能面・小面 江戸時代(17世紀)  
松井文庫所蔵 ※8/25~10/4



能面・般若 江戸時代(18世紀)  
永青文庫所蔵(熊本県立美術館寄託)  
※8/25~10/4

### 同時期開催

#### 戦後70年記念 浜田知明のすべて

8月1日(土)~9月13日(日)  
本館1階展示室

日本の戦後美術を代表する版画家・彫刻家である浜田知明の世界の全貌を回顧します。

#### 親子で見る美術展 「二の丸動物園 描かれ、造形されてきた動物たち」

7月11日(土)~10月4日(日)  
本館2階 第1室、2室

人の営みの中で、描き、作られてきた動物たちが時代を越えて大集合します。

#### 美術館コレクションⅡ 常設

7月11日(土)~10月4日(日)  
本館2階 第3室

当館の所蔵品により、フランスと日本をめぐる画家たちの交流の旅路をたどります。

### 関連イベント

#### ミュージアムセミナー

平成27年7月18日(土)  
14:00~15:00  
本館講堂

学芸員 才藤あすさ「大名と能」  
※事前申込不要、参加費無料です。

### 交通案内

- バス/交通センターから歩いて15分、または交通センターで熊本城周遊バス(通称:しろめぐりん)に乗り換え、「熊本城二の丸駐車場」下車、歩いて3分
- 市電/「熊本城・市役所前」または「花畑町」下車、歩いて15分
- JR/熊本駅から熊本城周遊バスで「熊本城二の丸駐車場」下車、歩いて3分、上熊本駅からタクシーで10分
- 阿蘇くまもと空港/空港バスで交通センターへ、センターから歩いて15分、または熊本城周遊バスに乗り換え「熊本城二の丸駐車場」下車、歩いて3分
- 駐車場/二の丸駐車場(有料)三の丸駐車場(有料)



KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

# 熊本県立美術館

本館 〒860-0008 熊本市中心区二の丸2番

TEL.096-352-2111 FAX.096-326-1512

<http://www.museum.pref.kumamoto.jp>



# 能の世界

細川コレクション

## 能面・能装束

能は日本の伝統的な歌舞劇で、今からおおよそ600年前の室町時代に、観阿弥、世阿弥父子によって大成されました。歴史的に武家との関わりが深く、江戸時代には幕府や諸大名の保護を受け、武家儀礼に用いる芸能一式として隆盛しました。細川家は、諸大名の中でもとりわけ能楽愛好の気風が強く、観世座の能に親しみ太鼓の名手としても知られる初代細川幽斎や、桃山時代の演能記録から度々シテを舞ったことが確認できる2代細川忠興など、代々の当主が能に深く親しんでいた様子うかがえます。また、細川家では江戸時代を通じて、演能に用いる能面・能装束が数多く収集されており、細川家伝来の美術工芸品を所蔵する公益財団法人永青文庫には、質・量ともに優れた能道具コレクションが今日まで伝えられています。平成26年度には、永青文庫に所蔵される能面・能道具の一部、178点が熊本県立美術館に寄託されました。本展では、新たに寄託された細川家の能面・能道具をはじめ、絢爛たる能装束や華麗な蒔絵がほどこされた囃子道具、能番組や謡本などの能楽資料を展示し、近世の武家文化を彩った能の世界を紹介します。